



教育目標：自分で考え たくましく生きる子ども

知育

基礎・基本を身に付け、自分の考えを表現する子ども

- 1 国語・算数の単元テストで80点を上回る子どもの割合が
A 80%以上 B 60%以上
C Bに至らない
- 2 「自分の考えを友達に伝えている」「自分の考えと友達の考えを比べながら聴いている」「学んだことや友達の考えを取り入れて振り返りを書いている」子どもの割合が
A 80%以上 B 60%以上
C Bに至らない

徳育

自分や友達のよさを認め、助け合って行動する子ども

- 1 縦割り班活動で、仲間と協力して活動できる子どもの割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない
- 2 自分から進んであいさつができる子どもの割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

体育

望ましい生活習慣を身に付けめあてをもって進んで運動する子ども

- 1 自分のめあてを見直しながら運動に取り組む子どもの割合が
A 90%以上 B 80%以上
C Bに至らない
- 2 早寝、早起き、メディア終了時刻の目安をほぼ達成できる子どもの割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

1 確認プリントの活用による確実な習熟

- ★国語・算数のテスト前に、確認プリントを月1回以上活用した学級の割合が
A 100% B 80%以上
C Bに至らない

2 自分の考えを表現する場を位置付けた授業

- ★位置付けた授業を月2回以上実施した学級の割合が
A 100% B 80%以上
C Bに至らない

1 リーダーシップとフォロワーシップの育成を意識した縦割り班活動

- ★縦割り班活動を充実させるため、リーダーシップとフォロワーシップを考えさせる活動を年2回以上行った学級の割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

2 あいさつや言葉遣い他者意識を醸成するための活動

- ★あいさつや言葉遣いに関する活動を年2回以上行った学級の割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

1 めあてカードを活用した体育授業

- ★めあてカードを活用した（①めあてを立てる②ふり返りを複数回行う）体育の単元を年2回以上行った学級の割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

2 めあての振り返りを確実に「南っ子パワーアップ週間」

- ★パワーアップ週間での振り返りを学年・学級だよりで紹介し、確実に家庭への働き掛けを行った学級の割合が
A 80%以上 B 70%以上
C Bに至らない

特別支援教育の充実

- ◇教育的ニーズの的確な把握と早期支援
- ◇全教職員の共通理解・UDL 授業の推進

南小の伝統

- 「A：あいさつ」「K：言葉遣い」「R：廊下歩行」
- ふるさとから学び・夢を育む活動



コミュニティ・スクールとして
地域とともにある学校

- ☆学校運営協議会を核に地域が参画する学校運営
- ☆地域学校協働本部事業の充実・サポーターの活躍
- ☆PTA を中心とした家庭教育の充実
- ☆関係機関、諸団体との連携

会合、行事、各種便り、HP、
報道による情報の発信・共有